

不整脈が出て検査を

50歳代の女性で、1週間くらい前からかぜの症状があり、熱は38℃少々。

もともと血圧は低いほうだが、今日は血圧測定するとエラーが出るそう。何とも具合が悪くて、心臓がトカトカして、鎖骨辺りが痛む、顔色が悪く、脂汗のような冷や汗のようなものが出ているとか。「病院へ行きたい」と本人はいうものの、「土曜日のこんな時間だし」とお母様からの相談でした。そこで、総合病院の夜間診療を紹介しました。

後日、本人からお聞きしたところ、新型コロナウイルス感染症により不整脈が出て、病名は「発作性上室性頻拍、ということでした。

実は20年近く前からこの症状がありましたが、これまで健康診断の心電図検査で異常を指摘されたことはなく、発作が起きても30分～1時間程度で治まっていたため、仕事に支障が出たこともなかったそうです。

今回は2時間経っても治まらず、呼吸もかなり困難だったのですが、一晩入院して回復。翌週のオーストラリア出張も無事に行ってきたとのことでした。

おそらく、今後アブレーションという治療を行うことになると思いますが、まずは一安心です。

心電図をとると乱れが

私も最近朝方、汗をかいて目覚めたとき、脈がおかしいと感じます。

心臓のあたりがスウツとする感じと



「不整脈が出た」という女性がやってきました。病院で検査を受け、一晩入院して、回復したそうです。実は私も体調不良に…。

**体調不良があれば早めに相談を
若いつもりも歳には逆らえない**



もに脈が弱くなるのです。

スマートウォッチで心電図を測定すると、基準ラインに変化はありますが、脈拍は規則正しいような感じです。念のため内科に行きました。すぐに心電図を取ると、タイミングよく一発乱れが見つかりました。

心エコーを撮ったところ心臓の弁がしっかり閉じられず、少々逆流が見られるとのこと。

血圧が高くなると「しっかり血液を送らない」と心臓が頑張る。そうすると心臓の筋肉が筋トレをしたのと同じで、分厚くなったりかたくなったりする。弁の周辺の筋肉が引っ張られその結果、弁が閉まりきらなくなるというのです。

夏場は最高血圧が120mmHg位で高くなかったのですが、このところ血圧が高めだったので降圧剤で様子を見て、「暖かくなったらもう一度ホルターをつけて観察しましょう」となりました。

その間、「普通の生活をして卓球などの運動も、飲酒も普通にやってもいいです」と聞き、少し安心しました。自分では若いつもりでいましたが、歳には逆らえないようです。

宮川薬局(宮城県仙台市)代表
薬学博士・薬剤師

みやがわとしじ
宮川季士先生

プロフィール

1976(昭和51)年、東北薬科大学(現・東北医科薬科大学)卒業。'78(同53)年、同大学大学院修士課程修了。'87(同62)年、薬学博士学位。地域に根ざしたおクスリ屋さんとして、多くのファンが。「室内でもできる運動を続けていきましょう」

